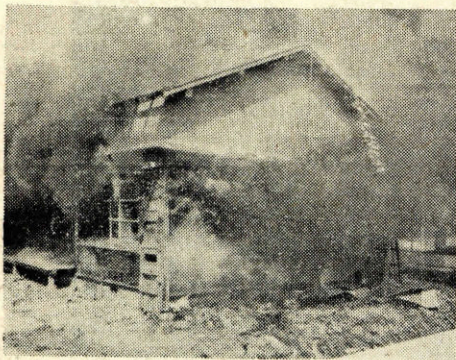


秋の全国火災 予防運動が始まります!

— 11月26日から12月2日まで —

10月から来年3月にかけての冬場は、石油ストーブなどの暖房器具を使うことから1年のうち、最も火事の多い季節です。

火災の原因をみますと、暖房器具の中で一番多いのは、なんといつでも石油ストーブです。昭和53年の統計では、ストーブによる火災 2,766件(全国)のうち、75%にあたる 2,076件が石油ストーブによるものです。今年も11月26日から12月2日まで、秋の全国火災予防運動が繰り広げられます。



市内の火災状況は・・・

昨年1年間に市内で起った火災は、建物火災13件、林野火災4件、船舶2件、車輛1件、その他2件の計22件でした。

今年10月末日現在では建物火災8件、林野火災6件、車輛1件、その他1件の計16件となっています。

これからは、火災の多い時期にむかいますので、お互いに充分注意しましょう。

▶ 石油ストーブの取り扱い方 ◀

石油ストーブによる火災の原因は、火を消さずに給油したり、出入り口など人のよく通るところに置いていて、転倒させたりといった取り扱いの不注意によるものがほとんどです。

暖房には欠かせない石油ストーブですが取り扱い方一つで恐ろしい火魔に一変します。次の点に気をつけてください。

【給油する場合は…】

▶ 灯油を入れるときは、必ずいったん火を消すこと。火をつけたまま補給するのは危険です。

▶ 給油中にこぼれた油はよくふきとる。

【置き場所は…】

▶ カーテンやふすまなど燃えやすいもののそばや、上から物が落ちるかもしれない棚の下などに置かない。

▶ 人の出入口や通路などには、転倒の危険があるので避ける。

▶ 移動させる場合は火をいったん消す。火をつけたまま持ち運ぶのは危険です。

【周囲の状況は…】

▶ 新聞、雑誌など燃えやすいものは、そばに置かない。

▶ ヘアスプレー、マニキュア、接着剤など引火性のあるものは、そばで取り扱わない。

【新しく買う場合は…】

▶ 「対震自動消火装置」のついたものを選び、説明書をよく読んでから使用すること。

▶ 使用する部屋に合った構造の機種を選ぶこと。

中小企業季節資金(年末分)の融資

▶ 融資対象

次のいずれかに該当する中小企業者

- ① 年末増加仕入資金を必要とするもの
- ② 年末諸決済資金(支払手形、買掛金又は未払金の決済資金)を必要とするもの
- ③ 年末ボーナス支給資金を必要とするもの

▶ 資金使途…運転資金

▶ 融資限度額

5,000千円(特認7,000千円)
組合 30,000千円

▶ 融資利率 6.6%

▶ 保証料率

原則として山口県信用保証協会の保証を必要としないが、保証協会の保証とした場合は、年1%の保証料率となる。

▶ 融資期間……6カ月以内

▶ 償還方法……一括

▶ 保証人及び担保

取扱金融機関の定めるところによる。

▶ 申込期限……12月31日まで

▶ 申込先……山口銀行・山口相互銀行 広島相互銀行・秋信用金庫

詳しくは取扱金融機関か市商工観光課商工係へおたずねください。

☎ 2-2111 内線240

秋の叙勲

おめでとう

ございます

11月3日発表の昭和54年秋の叙勲受章者に、本市から次の方が選ばれ、晴れの叙勲を受けられました。

(敬称略)

▶ 勲6等宝冠章

中谷ウメ(児童福祉) 仙崎祇園町

厚生大臣から

感謝状

10月12日沖縄県那覇市において、国際児童年記念・全国里親大会で、永年里親として児童の養育に努められたので、次の方に厚生大臣から感謝状が贈呈されました。

【表彰者】

俵山 村上 法賢 氏

11月臨時市議会

臨時市議会は、11月8日午前9時から開かれました。この議会では、通漁港関連道整備事業(第2工区)工事請負契約の締結及び専決処分の報告を審議したのち、原案のとおり可決して同日閉会しました。

みんなの力で

暴力追放県民運動を

すすめよう!

▶ 毎月20日は

暴力追放の日

▶ 三ない運動

暴力団をおそれない

暴力団に金を出さない

暴力団を利用しない